

第4章 基本理念とみどりの将来像

第4章 基本理念とみどりの将来像

1 基本理念

みどりを知り・守り・つくり・活かし、
新たな価値を生み出し、まちの魅力を高めよう

持続可能な グリーンシティさっぽろ

札幌市には、市街地を取り巻くように、山地丘陵のみどりや平地のみどりが広がり、豊平川などの河川とともに札幌のみどりの骨格を形成しています。また、市街地には公園緑地や街路樹、公有地・民有地の緑化など多様なみどりが存在しており、自然環境の保全や都市環境の形成、さらにはさまざまな活動の場になるなど、市民が生活していくうえで欠かすことができない重要な役割を担っています。

これからは、市民と一緒に取り組む、みどりを知り・守り・つくり・活かす「みどりの活動」によって、みどり資源を積極的に有効活用していきます。

これまで、みどりの分野では、経済成長や人口増加などを背景とした都市の拡大にあわせて、札幌を取り巻くみどりの保全と創出や、良好な住環境形成のための量的なみどりの整備を進め、一定の成果をあげてきました。

これからは、社会情勢の変化を踏まえ、今まで守り育ててきたみどりを守りながら、柔軟に使いこなしていくことにより、みどりが持つ機能をさらに高めることで新たな価値を生みだし、札幌のまちの魅力を高めていきます。

「グリーンシティさっぽろ」は、市民一人ひとりが、より魅力的な札幌を創造し、未来につなげていくことを表現した新たなスローガンです。

「グリーンシティさっぽろ」の実現に向けて取り組んでいく中で、SDGsの「11 住み続けられるまちづくりを」や「15 陸の豊かさを守ろう」、「17 パートナリーシップで目標を達成しよう」をはじめとした世界的な開発目標の達成に貢献しながら、持続可能なまちを目指していきます。



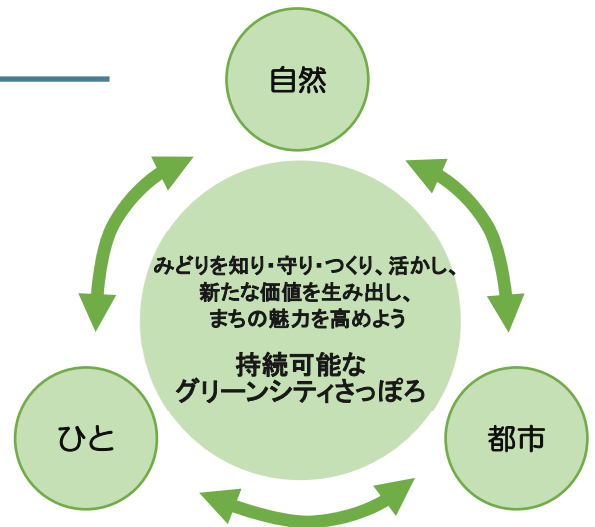
SDGsの17目標の関係性

出典：Stockholm Resilience Centreを
参考に札幌市作成

2 みどりの将来像

札幌におけるみどりの機能をふまえ、本計画で目指す札幌のみどりの将来像を以下のように設定します。

「自然」「都市」「ひと」の3つの将来像は密接に関係しており、各将来像の実現に向けて取り組むことで、相乗効果が高まります。



自然

良好な自然環境が保全され、人と自然が共生しています。

- ◆森林、草地、市街地のみどりのオープンスペース、街路樹などのみどりのネットワークが保全され、多様な生物の生息・生育空間が確保されています。
- ◆天然林の保全や人工林の適切な管理により、市内の森林が保全され、地球環境の改善につながります。

都市

五感を通して感じられるみどりが保全・創出され、都市の魅力を高めています。

- ◆藻岩山や豊平川といった札幌市民の原風景となる美しい景観が保全され、快適な生活環境が維持されています。
- ◆公園や街路樹が適切に管理され、災害時には公園の持つ防災機能を発揮することで、安全・安心な都市となっています。
- ◆大通公園や中島公園といった大きな公園やみどりのオープンスペースが、市民や来訪者の憩いや賑わいの交流拠点となり、札幌に活力をもたらしています。

ひと

多くの人がみどりにふれあい、幸福感のある日常生活を送っています。

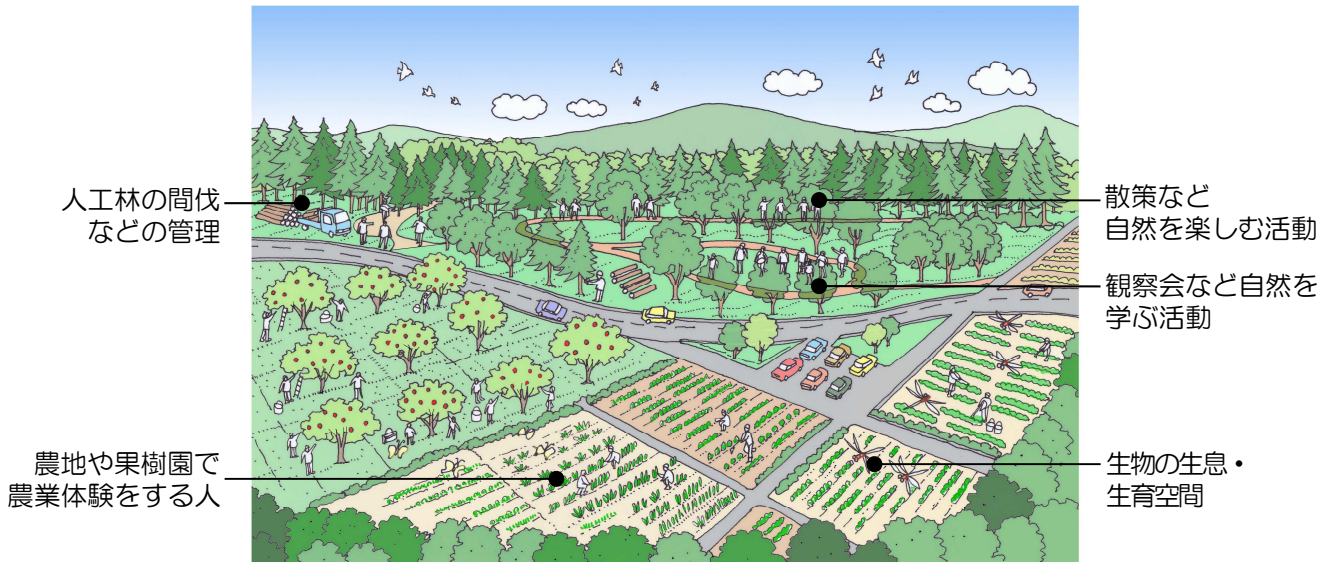
- ◆公園や自然歩道などの多様なみどりを介してさまざまな世代が自然を学び、自然にふれあい、交流しています。
- ◆公園などでのみどりとふれあう活動を通じて、人と人がつながり、互いに支え合える優しい地域コミュニティを育てています。

3 みどりの将来像図

みどりの将来像を具体的に示す各将来像のイメージ図と全体図を示します。

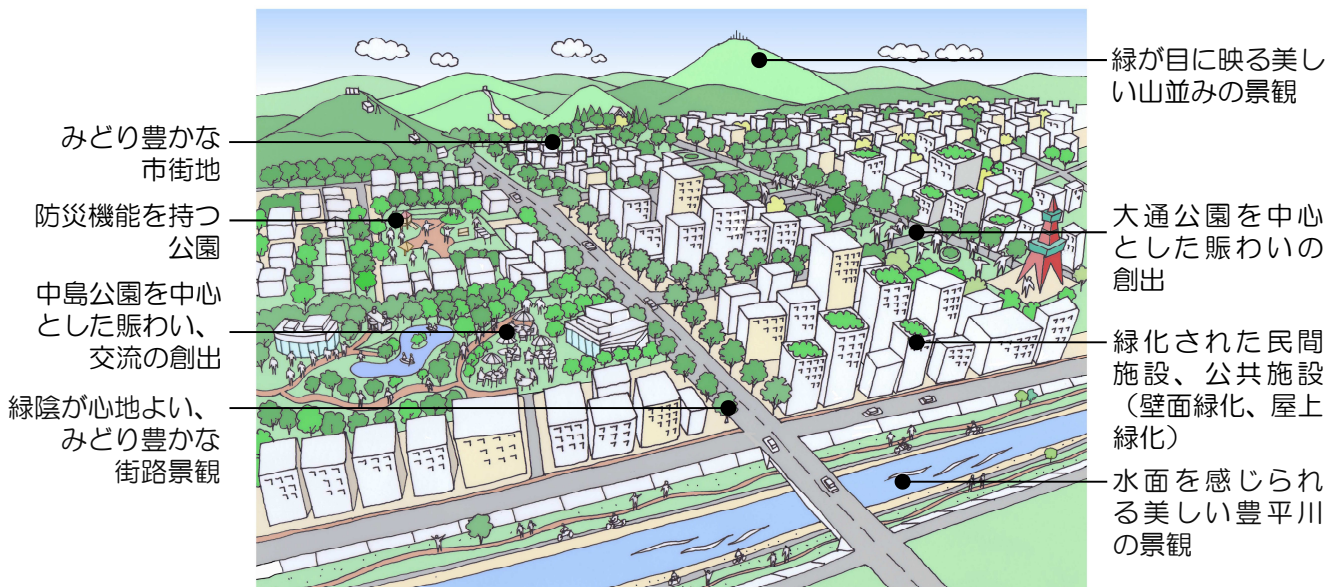
自然のイメージ

みどりの将来像「良好な自然環境が保全され、人と自然が共生しています。」



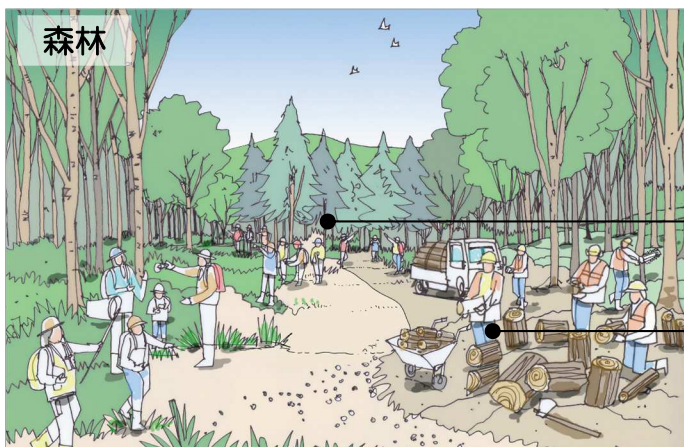
都市のイメージ

みどりの将来像「五感を通して感じられるみどりが保全・創出され、都市の魅力を高めています。」



ひとのイメージ

みどりの将来像「多くの人がみどりにふれあい、
幸福感のある日常生活を送っています。」



森林の大切さなどの
理解のための観察会が
開催されています

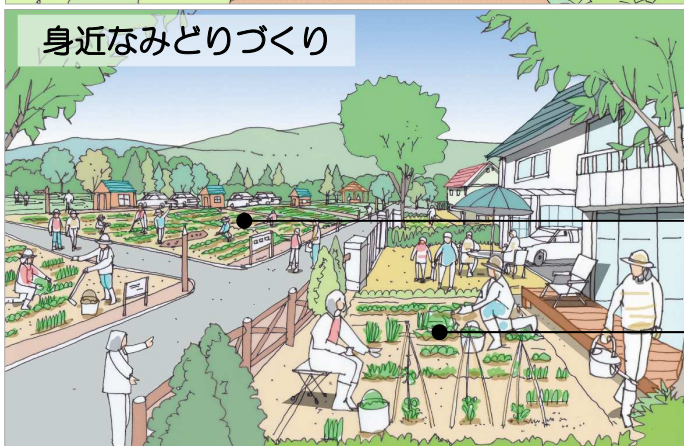
間伐など維持管理が
行われています



町内会やボランティアが、
ネットワーク拠点施設で
情報交換や交流をしています

地域の活動として子どもたち
のために、プレーパークなど
を開催しています

ボランティアリーダーの
コーディネートにより、
花植えなどのみどりの
ボランティア活動が活発に
行われています



農業体験を通じて、
交流が生まれています

住宅地の庭での
みどりづくりを
楽しんでいます

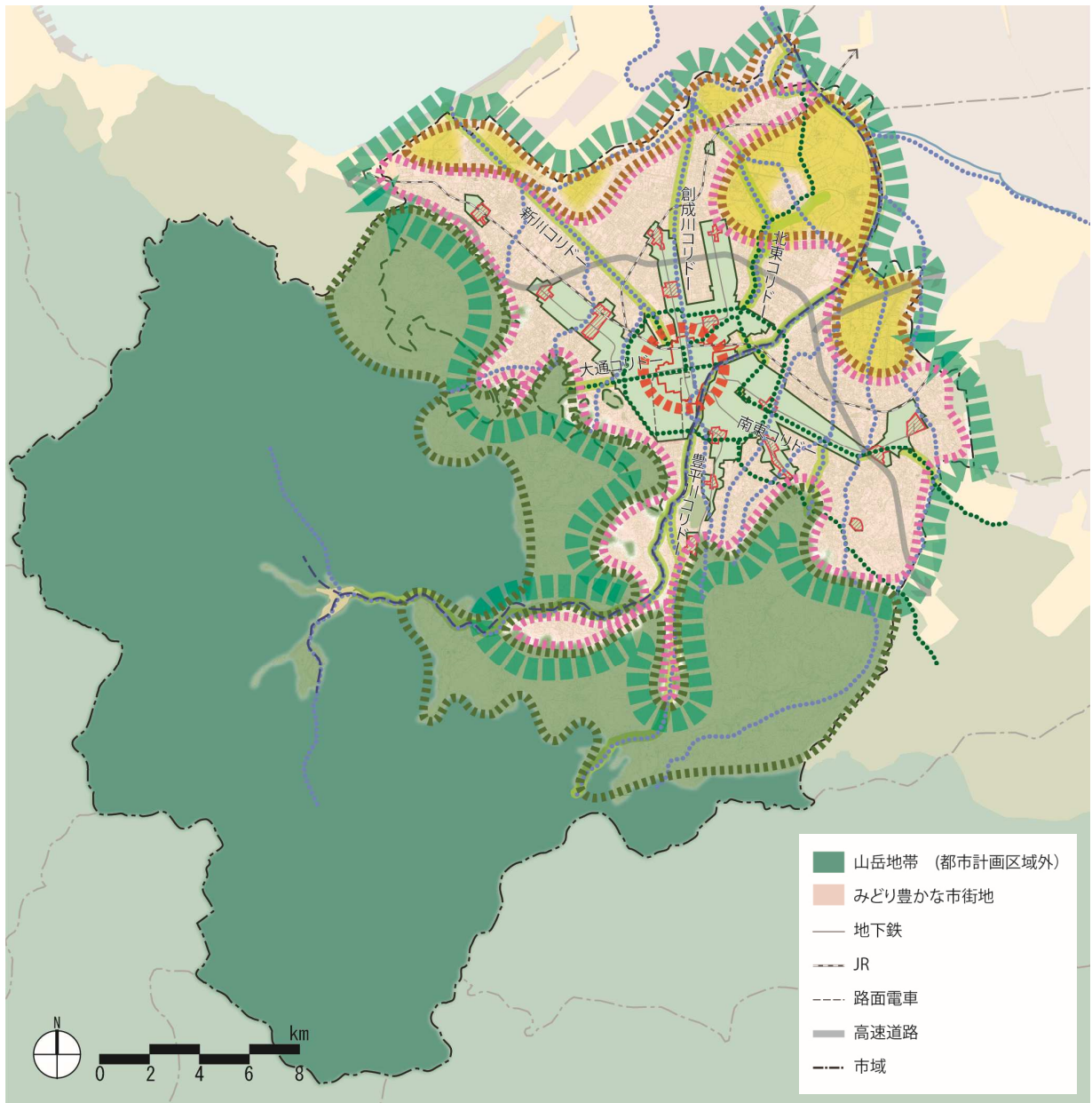


都心の緑化講習会などを
きっかけに、地域交流が
活発になっています

コンテナガーデンなど、
市民と連携した質の高い
おもてなし緑化が
取り組まれています

全体図

全体図は、札幌市都市計画マスタープランや都市構造を踏まえたエリアごとの将来像として示しています。



凡例









- 森林を知り守り活かす
みどりのエリア
- 平地を守り活かす
みどりのエリア
- 都心の魅力を高める
みどりのエリア
- 豊かな市街地を形成する
みどりのエリア

- 緑化重点地区 1
(集合型居住誘導区域)
- 緑化重点地区 2
(都市機能誘導区域(地域交流拠点))
- 緑化重点地区 3
(都市機能誘導区域(都心))
- 山並み
- 河川

骨格的なみどりのネットワーク

- 環状グリーンベルト
- コリドー
- 水を中心としたみどりのネットワーク
- 街路を中心としたみどりのネットワーク
- 山地丘陵地のみどり
- 平地のみどり

エリアなどの将来像

<p>森林を知り守り 活かすみどりのエリア</p> 	<ul style="list-style-type: none"> • 天然林・人工林の適切な管理更新により、持続的に森林の保全・活用が推進されています。 • 自然歩道など多様なみどりを介してさまざまな世代が自然を学び、自然にふれあい、交流しています。 • 森林のみどりを守り活かす活動が活発になり、地球環境の改善に寄与しています。
<p>平地を守り活かす みどりのエリア</p> 	<ul style="list-style-type: none"> • 草地や農地などの自然環境について、市民が楽しみながら理解を深め、守り活かす活動が推進されています。 • それらの活動を通じて、多様な生物の生息・生育空間が確保されています。
<p>都心の魅力を高める みどりのエリア</p> 	<ul style="list-style-type: none"> • 市民や事業者、行政が一体となり、民間施設や公共施設のみどりが創出されています。 • 大通公園や中島公園といった大きな公園とともに、創出されたみどりのオープンスペースが、市民や来訪者の憩いや賑わいの交流拠点となり、札幌に活力をもたらしています。
<p>豊かな市街地を形成 するみどりのエリア</p> 	<ul style="list-style-type: none"> • 藻岩山や豊平川といった札幌市民の原風景となる美しい景観が保全され、快適な生活環境が維持されています。 • 公園や街路樹が適切に管理され、災害時には公園の持つ防災機能を発揮することで、安全・安心な都市となっています。 • 公園などでのみどりとふれあう活動を通じて、人と人がつながり、互いに支え合える優しい地域コミュニティを育み、多くの人々が幸福感のある日常生活を送っています。
<p> 緑化重点地区1 (集合型居住誘導区域)</p> <p> 緑化重点地区2 (都市機能誘導区域(地域交流拠点))</p> <p> 緑化重点地区3 (都市機能誘導区域(都心))</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 市街化区域内に位置し、コンパクトなまちづくりと連動して、みどりによる良好な都市環境が形成され、住宅市街地の質が高まっています。
<p>山並み・河川</p> 	<ul style="list-style-type: none"> • 市民の原風景である、市街地から見える山並みと河川の美しい景観を形成しています。
<p>骨格的なみどりの ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 札幌市がこれまで形成してきた、環状グリーンベルトやコリドーを始めとする骨格的なみどりのネットワークにおいては、保全、充実が図られています。

